

# 岩国医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的にご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。利用されることを希望されない場合は、下記の間合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2024年9月1日～ 2029年12月31日の期間に当院にて耐性菌(主にバンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA))が細菌検体から検出された患者さん			
② 研究課題名	抗菌薬使用動向と耐性菌分離率並びに分離株の性状に関する調査研究			
③ 実施予定期間	2024 年 9 月 ~ 2029 年 12 月			
④ 実施機関	国立病院機構 岩国医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	前田龍人	所属	岩国医療センター 薬剤部
⑥ 当院の研究責任者	氏名	前田龍人	所属	岩国医療センター 薬剤部
⑦ 使用する情報・試料	収集する診療情報は下記の通りです。 年齢、性別、入院の契機となった疾患名、感染部位、各種培養検体(主に血液、喀痰、便など)、入院中の使用薬剤、入院経過、転帰 ※上記診療情報は、研究終了まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 診療情報は当院の研究担当者によって保管されます。 ※当院の研究者数名が情報を取り扱います。			
⑧ 目的	耐性菌の遺伝子学的解析を通して、当院に占める耐性菌の特徴を明らかにし、院内感染対策に役立てることを目的としています。			
⑨ 方法	施設内で検査用に採取された検体(喀痰、血液、尿など)より単離された耐性菌の保管用の臨床分離株を用いて分子生物学的なアプローチ(パルスフィールド電気泳動など)を行い、同一菌株由来であるかなど、細菌学的な見地に立った基礎データの集積を行います。 この研究特有の番号を付けて誰の物か分からないようにした菌株の一部は、厳重管理のもと車両で解析場所まで輸送します。主要研究分担者が、下記の解析場所において検体解析を行い、その後責任を持って適切な処理をしたうえで、廃棄します。 分離菌株の解析場所: 広島国際大学薬学部 分子微生物科学研究室および臨床薬学教室 〒737-0112 広島県呉市広古新開5丁目1-1 検体解析担当責任者: 岩国医療センター薬剤部・薬剤師 前田 龍人			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024 年 9 月 日		
⑪ 公表	個人情報保護は保護したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。 プライバシー保護に細心の注意を払い、カルテから抽出したデータ管理はコード番号などで行い、氏名等の個人情報の外部への流出や、個人が特定されることが無いように十分留意いたします。			
⑬ 知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭ 利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮ 問い合わせ	連絡先	前田龍人	電話	0827-34-1000(代表)
	国立病院機構 岩国医療センター 薬剤部			